Vol 2 No, 404
(1) Saturday NOvember 14, 1908
Entered at Vancouver,B.C, P.O. as second class matter

The Continental News.

明治四十一年十一月十四日
第四百四號（土曜日）
(加奈陀郵便規則認可)

大陸日報

時論

清帝の崩御說
▲果して事實なる乎

北京發十二日電報の傳ふる處によれば、老清帝國の主上陛下は、拾有餘年の宿痾なる慢性腎臟炎に、加ふるに尿崩病と坐骨神經病との併發して、今や全く昏睡的狀体ふ陷りつゝありと傳へらるゝと雖も、尙一縷の望みありとしてニューアドバタイザー紙の報ずる所に依れば清帝は去る十日、北京皇城内に御崩御遊され、攝親王の一子を王宮に迎へられたり、と尙何が故に崩御の公報を發せざるやてふ問題に向て豫想的解釋を與へて曰く『彼の重病問題の爲に内亂的紛擾の勃發するを恐れ、此れが防遏的作戰計畫の潛在する迄、西大后陛下が故意に喪を秘し居るに因る』と此れ果して事實なる可き乎、電文簡にして加ふるふ疑竇斷々、未だ俄に揣摩し得ず と雖も、吾人の推論を忌憚なく表明するを許さしめば、老清帝王はニューアドバタイザー紙の謂るが如く、遂に崩御遊されたるに非ざる無き乎、何となれば二三日來、清國顧問官が屢次御前會議を開催して審議を凝しつゝあるふ依て見るも、道般の理を推し能はざるふ非ざる也、若し吾人の想像するが如くんば、何が故ふ喪を秘しつゝありやとの問題は、此れ當面の一大疑問ならずんば非ず、其れ皇太子冊立問題に關する滿漢兩人の爭鬪は遂に四億二千有餘萬の清民をして、紛亂暗鬪の深淵に墜落せしめ、建國四千有餘年の光榮ある清國をして根底より破壞せんとする動機たるふ至ざる無き乎との想疑は此の喪を秘するに至れる原因ふ非ざるかを想ふ、吾人は然く感じ、然く信じて此れを近き將來ふ徹せんと欲するもの也。

夫れ、光緒皇帝は名を載湉と申し一八七二年八月二日、文宗第七皇弟醇親王の家に生れ 年纔かに四歲の時、即ち一八七五年一月十二日先帝、穆宗の後を繼承して帝位に陞り給ひたるも、弱冠未だ自から萬機を親裁し能はざりしを以て攝政を置けり、一八八九年二月十六日皇后を冊立し給ふと同時に此の攝政を徹廢せりと雖も、紛乱せる事情の爲に再び西太后陛下は出でゝ攝政を確握し玉ひつゝ今日に及べる也、然して現帝は一千六百四拾四年即ち聖祖の康熙二年を以て明朝を亡したる清の世祖より第九世ふ當り玉ふ也、西太后陛下は咸豐帝の皇后にして親しく攝政の職に在りつゝ現光緒皇帝の存在をすら度視せんとするの傾向あり、夫れ北京宮城は宛然たる伏魔殿の感ある也、權勢の確執滿漢の爭鬪學派の紛爭等、吾人が靜かふ窺へば、走馬燈裡の形影徒らふ相爭ふの感ありて存する也。

現帝が危篤に陷りつゝあるも尙ほ外醫の診察施療を斥けて頑みる處無きが如きは、侍臣の暗昧と云はんよりも寧ろ此の間ふ何等かの意味無きに非ざるかを疑ふもの也、廣漠清帝の崩御說は果して信ずるに足る可きか、確報に接せざるの今日に於ては、吾人は暗夜燈無きに迷ふの感無くんば非ざる也、然して清國刻下の問題たる皇太子冊立問題に關する吾人の見解は號を追ふて論ずる處あふ可き也。（十三日午前稿）

奇にして怪也

兩雄の確執

倉兼國鐵道界に於ける大立物たるヒル氏とハリマン氏とは再び激烈なる競爭を西北部濱岸に於て開始せらる可しと傳ふ、兩雄の確執は遂に一朝一夕の事象に非ず、長き歷史を有する也、唯兩雄の確執は遂に漁夫の利となるを知らざる可らず。

昨日の紙上に於て、果して事實なりせば近來の一怪事と云ふを憚らざる也、希くば此の浮說を浮說として葬らしむる勿れ。

バ國王統の危機

ソフイヤ十二日電報の傳ふる處ふよれば、バルガリヤ國民の一般の輿論は共和政体の實現を希望しつゝあるが如し、此報にして信を措くに足らば、將にバルガリヤ王統は危機に陷りつゝありと云ふ可き也、東歐の風雲未だ全く沈靜せざるの時此報を耳ふす、吾人窃にバ國の前途を憂ふ。

交戰か平和か

露都電報は傳て曰く『英露佛の居中調停案ふ對する澳國の回答の内容如何によりて平和か將た交戰か決定せらるべし』と東歐平和を保持せんが爲めに成れる三角同盟は徹頭徹尾平和的穩當の手段を以てせずんば、或は恐る、遂に其目的を達する事能はざるを。

雜錄

偉人逝て五十年（二）

▲嗚、歲月空しく逝いて徒らに偉人を想ふの情に堪へず、明治維新前の殉難者たる吉田松陰、橋本左内等が刑場の露と消てより、あゝ其れよ既に五十年、安政六年十月二十七日哀れ僅か三十歲を一期として刑場の露と消へし松陰先生のみに非ずして賴三樹先生も亦た白玉樓中の人となりてより早や五十年余は遙かに偉人の末路を思ふと同時に日本現時の隆盛に想到して彼の殉難者に感謝するものである

▲余は此處に二十一回猛士、松陰吉田寅次郎先生の事蹟を述して、志ある愛國の士と共に靜かに偉人に感謝の紅涙を注ぎ度いと思ふ、

▲凡そ維新前の殉難者ふして先生の如く世に顯はれたるものは無い彼の藤田東湖の如き、梅々此と社會の位置を同ふし、事功の分量に於て優りしにも拘らず安政三年に震死し、數年前正に五十年祭の行はるべかりしに絕てさる催しが無かつた、此れ即ち松陰の出身地なる長州が薩州と相並びて明治政府の主なる勢力と爲り、次いで薩州を凌駕し、伊藤山縣等が元勳の隨一と目せられ、其の由りて來れる所を察する毎ふ、猛士ふ想ひ到りを以て源泉とするに因ると云ふのも一大原因ではあるが、又た猛士の此し値する者あるに由る

▲松陰は杉家ふ生れた、杉家は代々毛利家に仕へて極く僅かな祿を貰つて居た、家は無論貧乏であつたけれども舊くから讀書を好む者が多かつた、其中で先生の祖父に當る七兵衛と云ふのが最も讀書家で、書物丈は澤山に有たと云ふ事だ、此の七兵衛の妻ふなつた岸田氏も溫順貞操な婦人で、二人の間に出來た百合之助と云ふのが卽ち松陰先生の父になるのです

▲文化十一年に百合之助の長男梅太郎（後ち民治と改む）と云ふのが生れ天保元年寅の歲の八月四日ふ松陰（始の名は大次郎後寅次郎と改む）が生れた、其れから天保三年に千代（後ち芳子と呼ぶ）女の子が生れた、百合之助は我力を子供の教育に盡す事となり、此二人の男の子を連れて從前の通り農作を致し傍ら書物を敎へて居たのだ

社會百面相（三六）　曉雪

文苑

鑢工　白秋

靜やかふ泣きつゝあれば
我心鑢工なしぬ、ものとなく
正方形の鑢工の
其壁をしも見まもれば
そはものにぷき顏の面
面のなかばは
やはらかに莖のうねりや
あかくと蔽ひ燃ゆめる
罌粟の夢
其影に〳〵
盲ひたる白き眼ふたつ
あはれその
白き眼二つ、なにか見る
夕暮のものゝしいまふ

▲今物大賣出し▲

飯山商會
晩香坡市バウエル街二四四
（電話 二八九二）
（郵函 二二七一）

THE NIPPON TRUST COMPANY, LIMITED
362 Powell St., Vancouver, B. C.
晚香坡日本人經營
日本信托株式會社
▲各種預金 利息は高し
▲貸付割引 利息は安し
▲一般銀行業務 各地送金取立敏速にして確實なり
▲テーラー金庫販賣代理店
本社は世界にて有名なる加奈陀トロント市ゼー、ゼー、テーラー金庫製造所の販賣代理店を委托されあれば大小各種の金庫月賦拂金五弗以上の相談に應じ可申候
▲ドミニオン火災保險會社代理店
本社は有名なるドミニオン火災保險會社の代理店を委托されあれは家屋家財何品みても火災保險の御依賴み應ず電話にて御申越しあれは社員卽刻參上す
晚香坡パウエル街三六二（電話 五一七）（郵函 一二七）
日本信托株式會社

日加合同貯蓄株式會社
The Japan & Canada Trust Savings Co
333 Powell Street, Vancouver, B. C.
Phone 123 P. O. Box 150
商事受托 鹽鮭 鹽鰊 依托販賣 加奈太バンクー
米穀 麥粉 木材買附 バ市バウエル街 取締役 田村新吉
銀行 日本送金 當座預金 貸附 日貸兩替
執務時間 午前九時ヨリ午後六時迄 定期預金 荷爲替貯金 チエック引換 土曜日午後九時迄
貸店 數年賣込みたる商店にて歸國ふ付き貸し或は讓渡たしたし家賃電話付のまゝ月十三弗御望みの人は本社まで御來談ありたし 貸店▼

THE CANADIAN NIPPON SUPPLY CO. LTD.
PHONE 839 VANCOUVER, B. C. P. O. BOX 736
今回事務上の都合に依り左の場所に支部を新設す
晚香坡市バウエル街三百十番地
主任 中山訊四郎
晚香坡市ベンダー街九百四十四番地
日加用達株式會社
（電話八三九 郵函七三六）
支部
ビーシー州レベルストク市 主任 庄川庄之助
アルバタ州キヤルガリー市 主任 村田保造
アルバタ州メデシンハット市 主任 井手律
サスカチワン州ムースヂヨー市 主任 山形貞吉

電報

獨帝と土耳古

伯林十三日發 獨帝陛下はビュロー公とキーエル ふ於て來る月曜日に御會見遊ばさるゝ事本日公表せられたり

公爵は其節獨國議會が所謂不謹愼問題として二回間激烈なる討議を爲したる倫敦テレグラフ會見問題ふ就ての詳細なる報告をなしたる後去就を決す可しと云へり議會は獨帝及び大宰相攻撃の爲めに今秋期を繰すを辭せざるの意氣込にて獨國各方面より獨帝承縮に關する六ッ敷問題續出し居れり其重なるものにして獨帝自身か又は大宰相の何れかの責任に歸す可く質問せらるゝものは第一獨帝は對阿戰爭ふ於て一方電報を以てボーア人の變戰熱を煽動し置きながら他方に於て英國の對阿侵入策を助成したる所謂二樣の行動を成さゝりしか第二獨國が舉げてボーア人に同情するの輿論を知りながら獨帝は其敵國なる英國を援助すべく強て國民の意志を拄げしむるが如き矛盾政策を取らざりしか、第三對阿戰爭の際英國ゼムソン軍の侵入を聞きし際獨帝は時の英國大使ラセール卿に向て朕は卿の國民がトランスバール國ふ侵入したる事を聞くを喜ぶと共に國民が悉く射殺せられん事を望むと語られし事なきか、第四獨帝は當時露佛の二國が英國の對阿遠征軍を阻害す可く試みつゝありし際二國の行動を牽制すべく見込なき露佛反對運動をなされざりしか、第五獨逸人の多數が排英主義を持する事を表明するは獨英の隔離を招く事を陛下は知られざりしか第六獨國海軍を擴張するは絶東を控制する目的なりとの陛下の揚言は東洋に於ける獨國貿易を妨礙せしめざりしか、第七陛下の外務省に反對の行動の爲めに獨國が世界の同情を失ふに至らざりしか、第八近時會見問題の如き不謹愼なる行動はチュトン族政策は表裏反復當ならざるものに非ずとの確證を示す爲め今後絶對的に停止するの必要を陛下は認めざるか等なり

危機愈々迫る

（柏林十三日發）獨國よりの回答は愈々本日接手す可きが如しと云ふ

危機一髪の間にあり若し英露佛の三國が此の際適當の處置を採るに非らざれば戰端は必ず開始せらるゝ可く然る時は露國はセルヴイヤを援助するを以て延て列強の大戰爭となる恐れあるを以て當局者は非常に憂慮し居れり

虚無黨の漂掠

（コッペンヘーゲン十三日發）本日デンマーク國の武裝したる警官は露國農民虚無黨隊の所在を追搜中なり彼等は先週間を俾倒し强盜殺害掠奪等有らゆる暴行を遂ふし人民をして恐慌せしめざりし爲に政府は此追擊隊を組織したる所以なりと云ふ

日哥條約批准

日哥修好通商航海條約は十月十三日愈々批准濟となりたるを以て近々華盛頓に於て哥倫比亞エンリー、ケーコールテス公使と我高平大使との間ふ於て批准交換すべき筈なり本條約は明治三十年時の我駐米公使星亨氏が初めて哥倫比亞に對し條約締結の交渉を開始し其後或る事情の爲め中絶したるを昨春に至り駐米哥倫比亞公使より我青木大使の手を經て再び締結の交渉を齎したるものにして其後の一幕は他に讓るべしとの意を以て左右に漏らしたることあり唯伊藤統監の執り來りし方針と山縣一派の對韓政策との間には著しき逕庭あり統監勇退後急激ふ其方針政策を變化せらるゝが如きことありては伊藤公の面目威信にも關する故公は之に就て適當なる調和を得んと焦慮しつゝあるが如しと而して伊藤公愈よ勇退に決せば倉禰子も同時ふ副統監の地位を去り寺內陸相統監の任を襲ふべしとの說高し

韓國椿事と當局

韓國に駐屯する我騎兵が全羅北道韓民を銃擊し多數の死者を生せしめたりとの事に對し宇佐川軍務局長は語つて曰く此事實ふ對しては簡單なる報告に接せり而かも該事件が果して日本兵員の不法に出でたりや如何に就ては尙充分なる調査を要する問題なれば直ちに電命を發して事件の詳細報告を促し置けりと

歸休兵の增加

二年兵役實施の結果歩兵科及歩兵として入隊し後ち看護卒となりたる二年分は來る十一月二十日を以て全部歸休を命せらるべき筈なるが其他の騎、砲工、輜重の各特科隊も豫算の都合上從來一ケ中隊より極めて成績良好の者七八名宛の歸休を命じ來りしを本年度以後は各中隊より三四十名宛の歸休を命ずる方針を採る事に決定したりと云ふ

日本近信

日本郵船會社

●橫濱 ●神戸 行切符販賣（ヴヰクトリヤ行切符付）

金四拾壹弗

日本郵船會社船は何れも船室は清潔で食事美味、待遇の懇切なるは決して他會社船の比でありません

信濃丸（十一月廿四日）出帆

晩香坡宿屋組合

急告

今般醫院擴張の爲め左記の所に移轉致候

田中榮之丞

『電話 二八五六 八九七』

蒲鉾の切手發賣仕候間倍當御引立の程伏して希上候

バウエル街とウエストミンスター街の角青年倶樂部隣（岡田商店二階）

前川商店

『電話三三二』

耳と目

▲大浦兼武と松下軍治とは切つても切れぬ間柄であるが此頃何かの行違ひから大喧嘩を仕たさうだ▲夫ればかりではない桂太郎と杉山茂丸との間にも大衝突があり後藤新平爲を飛ばして調停に奔走して居つたと見て來たやうふ言ふものがある▲大浦兼武が埼玉縣川北町の關東茶業大會に臨席した折加藤裏天は絕ねず之に附纏ひピヨコついてた供を仕て歩く有樣は丸で家來も同樣で餘程見苦しかつた相だ

玉塲開業

今回都合ふ依り從來の玉塲を二階に引移り申候間倍舊御光來被下度希上候

山杉

譲受廣告

少生儀今回元晩市パウエル街三二九エー橋本青物店を譲受け青物及生魚類を廉價を以て販賣仕候間御愛顧の程偏に奉希上候尙又生魚御買ひ求み下され候御方には御需に應じ無代ふて料理仕るべく候

バウエル街二五三 田中六彌

見よ……見よ

ブランゲット、上衣、帽子吳服類及男女服の大安賣仕候間景品として銀製のカップ、皿、フォータ、ナイフ等差上申候間の御來店を待入候

晩市カドバ街一七〇 キャンピーの角 スターク グラスゴ ハウス Stark's Glasgow House

開業御披露

領事館諸願訴代書一切

玉突塲新設

日本食料品菓物煙草類種々

バウエル街四四一內田旅館下層

飯尾由太郎 宇野仙次郎

御料理 御仕出し

電話 エ四〇六四

バウエル街二三一

醫術開業

生儀今般左記の所に於て醫術獸醫術の診療ふ應ず 晩香坡市廣島屋旅館

醫師 岩下繁

（電話一六一七 郵函五八〇）

即席御料理

バウエル街二三二 松月

（電話エー四〇三二）

生魚 すたちん さもんたこ 鹽魚其他種々

バウエル街六〇 みどり湯隣り 山田魚店

獨立旅館

各勞働請負 受負事務所 バウエル街四四一番地

館主 內田千代七

バウエル街四三九番地 郵函五七五、電話六〇

高等旅館 室內淸潔

日本人療養所

醫學得業士 主任 石原明之助

醫學得業士 丹羽信一

顧問醫ドクトル クリアー

アレキサンダー街三五四 佛教會より東五軒目

入院之應需

諸件代書

晩市パウエル街三二九エー

電話 二五八〇 郵函一一〇

萩儀墳墓一切取扱

元祖開業

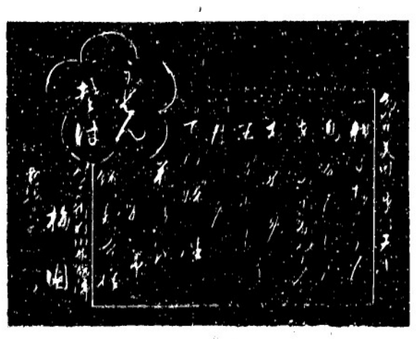
淺野五明

事務所

漁船、ガスリン船、其他一切の小舟製造致し候

ステブストン郵函九六 田中出造船所

Tanaka & Nakade Boat Builder P.O. Box 96 Steveston B. C



金が金をうむ 株主大募集

「これ手で粟の碧は文明的正確なるは即之をいふ」數年あして巨萬の富をなさんと欲するものは我等の發賣する砂金株券を購求するの外なし

國家と名譽と富有を望む國胞は此株券を買收するに躊躇すべからず大責任を以て之を勸奬す

株券申込方法は大陸紙の散布したる廣告を見よ

株主募集員に就て詳細なる說明を聞くべし砂金鑛床は當州キーフアースにあり

晩市ヘスチング街四一〇 インターナショナル

株式會社創立事務所 同バウエル街二三九のエー

日本人代理 淺野五明

三宅隆吉

中西兼吉

株券募集員

御料理 うどん そば

ウエストミンスター街三六 梅枝

水パイプ、流し取付け

又は設計等すべて下水まわりの仕事は早くて極安く致しますから何卒御用仰付られ度候

東ヘスチング街二三九 ダブリュー ブラウン

『電話 七七〇』

W. A. BROWN 239 Hastings St. City.

料理店組合

晩香坡 『いろは』

バウエル街松本旅館滅

宮木事 一富士

バウエル街五一九 松がえ

（電話 二八四七）

ウエストミンスター街 梅香

（電話 二一八五）

アレキサンダー街四三三 八景亭

（電話 ピー三〇三）

バウエル街二一〇 東京亭

（電話 三二九）

ゴーア街二二六 花月樓

（電話 二一六〇）

バウエル街三三三 山科亭

（電話 二一七九）

バウエル街三六五 湖月熊丸

（電話 三〇一九）

バウエル街 吾妻

（電話エー三〇三三）

ウエストミンスター街 菊乃家

（電話 三九九八）

アレキサンダー街 遊樂亭

（電話 二五三）

バウエル街二六六 もみぢ

（電話エー二四八四）

大陸日報社編纂

◉石炭販賣
晩市バウエル町三六〇
東洋運送社
四四三九七

海陸北進
物産委託問屋
食料品直輸商
神戸海岸六丁目
泉徳商店
（電號 Izutoku Kobe）
米國補充輸入の季節と相成り候に付大多數御送術願度候特別の注意を以て取扱ひ可申候

●泰西麥美の流行
嫁入仕度の大費額
勤儉貯蓄は昨今我邦の流行語となり十銭均一の札は郷村ならぬ大都會の戸毎にも現れるような盛梅となりしが續つて歐米変際此會の近狀を聞くに奢侈澤さ加減實に昔語に絶し綵羅飾酒飾色の我勤儉貯蓄家をして果然自失せしむるものあり佛國貴族マリーボナパーテ嬢は近日希臘國の第二王子グオルゲ親王に嫁せしが其嫁入仕度の總費額は六十一万圓總て巴里に於て調製し指環と腕環と頭飾の類が十五万圓組の小褊衿一枚百六十圓は餘程安い部にて組は一個四百圓より六百圓衣裳は伊國製又は巴里製の最上極天切りのレースを用ゐ一個一万二千圓なりしが之を見に往きたる或婦人は其立派さに目が眩みて午餐の時間の來るのも打忘れ自働車を四時間に待たせ置きたる其賃錢と祝儀ふ三十圓を費したりと併し是は未だしも贅澤ならぬ部にて過般米國のメー、コーレット嬢が英國貴族ボクスブルグ公に嫁したる時の衣裳は寶石類と合せて百廿万圓又先般米國のグラズヂ・バンダービルト嬢が伊國貴族スゼケニ伯に嫁したる仕度は衣裳のみふても七十万圓にて英國のエンナ姫が昨年西班牙に輿入したる時よりも廿万圓多かりしとなり

▲今年は維新前の偉人吉田松陰、橋本左内先生の丁度五十年に相當するのである（嘉氣祖洩し人心萎微せる今日顧みて五十年祭を擧行し諸先生の奮闘的歴史を想ひ往時を偲ばんか感慨無量なるものあらん）▲青年倶樂部あたりで一つ着發して（如何（憂國志士）▲詳細は明日より報道すると云ふ事も報道せぬと云ふ事ですか夫れと奈本紙に借問す（博愛社）▲某文士の肢や石地藏さんから生れたのではあるまいしだつてきた繁又た話せる女になつたもの哉（壁一重生）▲追々正月が近づいて來るが料理屋遊びからガラリと改心して歌留多會でも組織して毎晩二時間位清遊する事としては諸君如何です（趣味の子）▲金がある夫れ故ほれたのだものドーセ懲懲慕よ此頃は金が無いから電話も掛た先さんに金が無いのよ委一体あの人とは何うして氣ぼれしないのよと吾妻の一室から洩れた（茶樂齋）▲晩金入をほつぱつて僅二十日過ぎ爪弾の糠様頭痛膏を張り懐手して喰ひ度か社會主義釜の中二人で覗く新世帯配達に起されて居る新世帯騒賞は見逃もせず取もせず

廣告

弊館は是迄二十年の間斯術に從事致し居るものなれば技術の艶麗佳美なるは申す迄もなく尚ほ日本人技工を傭ひ入れ特に日本人諸彦の便宜を計り居り候間不相變御引立の程奉願上候、
カドバ街十四番二階
ホワイト寫眞館

▲賣り馬▼
大小種々の賣馬有之候代金支拂は御望みに依り月拂にて宜しく候
商品、手荷物及家具類の運送受負致候
上等石炭賣捌
一トン七弗五十仙にて御一報次第御届け可申候
東ベンダ街大北鐵道館（南京町）
大北運送會社
でんわ四〇五、六〇五

◎代名
◎稲荷ずし
◎しるこ
◎ぞうに
バウエル街二六八
谷口旅館隣
林家

開業廣告
◎御旅館
◎日本
◎雜貨一切
◎御料理
◎西洋料理
◎西洋風呂
（日本支那）
今般左記の處に於て右の通り開業仕り候に付ては御安直を旨とし精々丁寧御便宜を御取扱申すべく候間何卒御引立の程伏して願上候
ピーシー州レベルストク
菅旅館
館主 菅菊太郎
（郵函二四四）

晩市バウエル街二〇五
（電話 二三二〇）
（郵函 一三八九）
日進合資會社

運送業開業
迅速着實
バウエル街二二九
東洋運送會社
（受負）
電話二五五八―二七三三
日加運送社
（電話 二五七）

香港商業
晩香坡市バウエル街一二六九番地
本店
横濱市太田町四丁目六十一番地
支店
新荷着
里芋

M. Furuya Co.
Phone 1811　P. O. Box 934
46 Hastings St., W.　Vancouver, B. C.
雜貨食料品
直輸出入卸小賣
古屋商店
バンクーバー支店
器械搗純良精米
（西ヘスチング街四六六郵函）

ビクトリヤ旅館
ビクトリヤ市ヘラルド街四七本館は旅客に對して最も叮嚀親切に御待遇仕るべく且つ各種の勞働日確實に御周旋可仕候
館主 平野染吉
HOTEL VICTORIA
47 HERALD ST.,
Victoria B.C.

日本人宿屋キャンプ特別供給目方と肉のよいのは受合ひ
パウエル街二二六
226 Powell Street City
牛肉店

ガバーメント街一三八番
日本美術雜貨
ミカドバザー
石井菊次郎

下宿屋開業
安くして靜かで奇麗家が新しくて便利此上もなし
アレキサンダー街四〇九
薩摩屋
松本福右衛門

●●●

日本雜信

江州便り（十月廿日）　常盤通信員報

▲子牛品評會景況　十月廿一日東淺井郡東草野村大字青枕にて開設せし同村農會主催の第三回子牛品評會は審査長に高野技師審査員に高場縣農會技手を嘱托し審査員は午前九時より午後三時三十分頃まで審査をなし昨二十二日褒賞授與式を擧行したり出品頭數は九十四頭にして前年に比すれば二十一頭の多きを見たると此品評會開設の結果一般良好なる牝牛を飼養する傾向あり爲めに良好なる仔牛を産するあら玉ともなりたるは慶ぶべきことなり又目下東草野村内に飼養する牝牛は百五十六頭あり此内縣農會貸付の牡牛と交尾せしもの百十六頭出産頭數百〇一頭なりしと

▲師範學校修德祭　豫記の如く大津師範學校講堂に於て修德祭を擧行せり先づ揭揚せる二宮尊德先生の像に敬禮し山路校長は藤樹祭と尊德祭とを行ふ主旨を述べ先生の傳を紹述し生徒の講話朗讀ありき

▲陸軍聯隊本部　十月二十九、三十日兩日大津市上百石町常德寺ゟ於て總會を開く決議事項左の如し

一、定款中の改正理事に干する規定院長幹事の任期削除、評議員を廢止し評議員會の權限を幹事會に移す事、右三項の條文訂正

一、役員の撰舉

一、四十一年度歲入出豫算議決

一、四十年度歲入出決算の報告

▲近鐵總會　近江鐵道會社は廿七日午後一時より彦根町樂々園に於て第廿五回定期株主總會を開く筈に決せり利益分配案は左の如し

金二万五千四百八十五圓五十一錢三厘　前期繰越及當期純益金

內

金七百五十圓　法定積立金

金一千圓　賞與金

金一万四千四百三十五圓　社債償却金

金九千七百三十五圓　後期繰越金

而して監査役當田半兵衛、澤田政七兩氏任期滿了に付改選々擧を行ふ筈

▲會議所役員會　大津商業會議所にては十七日午前九時役員會を開けり

▲神事係定期會　犬上郡官幣多賀神社々務所内に於て十六日午前九時より同社神事係定期總會を開き協議終了ゟ引續き多賀山に茸狩の宴を催ふせり

▲蒲生郡町村長會　十月十五日蒲生郡役所に於て町村長會を開き來るべき大演習軍隊宿泊上ゟ就ての注意事項其他打合をなしたり

▲本派の大布敎　本派本願寺にては此程勤倹力行の詔勅に關し論達を發して門末ゟ戒飭するところありしが更に來月を期し右旨趣の敎衍と宗祖遠忌とに就き本縣下を始め各地方に大布敎の運動を開始する由

▲近江婦人慈善會總會　十一月八日正午より滋賀縣物産陳列場倶樂部に於て近江婦人慈善會總會を開き同園内に於て園遊會を開けり

▲地方森林會議　第二十五回滋賀地方森林會議は引續き開會し各郡調査委員より調査報告あり井七號案を除くの外全部可決し閉會せり此程市内有志僧侶に依りて組織せられたる大津市佛敎團は十月十八日篦屋町近松別院に於て講演會を開けり

▲佛放團演說會　十月十五日浦

室内清潔　眺望佳良
取扱親切
東郷ホテル
日本行汽船切符取次
シアトル市メーナード街三〇九
電話インデ一二三三　紀留　作次　吉

めし　看品々
しるこ　壽司折詰
ぞうに　餅類品々
そばうどん
右精々原料を吟味致し何れも多少に拘はらず御注文に應じて出前も仕り候に付何卒御用被仰付度奉願上候
バウエル街三五九戎屋旅館向側　白敬
電話三八二七　梶木店

魚及びやさい類
和洋雜貨並に食料品
卸し小賣り
右之品々大勉强を以て差上候間何卒御用被仰付下度候
晩香坡市ユーコン街二〇二〇
肥後屋商店
（電話二三三七）

婦人子供衣服
同附屬品
ボンネット
きれ地各種
其他日本御婦人向きの品種々取揃へ有之候間御一覽の上多少に拘らず御買上げの程願上度候
舊ドラスデール跡
スペンサー
David Spencer & Co.
Hastings St., W. City

和洋雜貨食料品一切
日本大工道具一切
陶磁器類
漆竹器類
刀劍類
宇治銘茶各種
右卸小賣仕候間各位の御便利の爲日本内地へ御注文品は何品に不限多少を論せず迅速御便利に取扱申候間多少に不拘御用仰付被下度候
晩香坡市バウエル街三三三
神戸屋
（電話二四三三　郵函五七九）

女洋服裁縫專門
ウエストミンスター街二九加藤萬三郎方
鈴木定吉

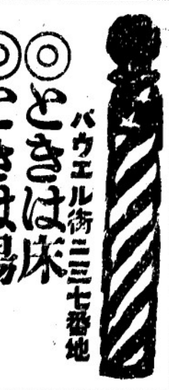
電話二四二六
バウエル街三五八　戎屋旅館第二、卅二號室
醫士　木下德太郎
（郵函……四五〇）

佛敎會
說敎　毎日曜二回后二時半及七時
學校　毎夜七時半より九時迄敎員は東洋諸學校にて熟練なる經驗を有せる白人バークレー氏と駐在開敎師との二名入學隨時宿舍　敎會階上の各室を會員及一般進德主義の青年宿舍に充つ

和洋雜貨食料品
エキスプレズ
晩香坡市バウエル街四三
電話九五五　郵函一〇
堀善商店

特別大勉强
あめ菓子製造
和洋雜貨食料品一切販賣
晩香坡市バウエル街五六八
鳴瀨商店

ウエストミンスター街二九加藤萬三郎方
鈴木定吉



時計販賣並修繕
晩香坡市バウエル街三百〇番
松林時計店

J. KORENAGA
15 Cordova St., E. Vancouver, B. C.

晩香坡東カドバ街一五
直輸出入
委托販賣
各食料品
商　是永壽吉
（郵函　六二九）
電話（二二八四八）（二五九二（自宅））

晩香坡市バウエル街二七〇
谷口旅館内
醫學得業士
丹羽信一
（電話二〇六七）

晩香坡市バウエル街一五二三
主店
田中勝五郎
各位
開業御披露
洋食店
南京そば
並に煙草菓子類
今般左記の場所に開業仕候間隆盛御光來の程偏に奉願上候謹言
十月五日
フェアビュ第八街一五二三
田中勝五郎

富士山旅館
室内清潔、取扱叮嚀
賣藥及び小間物
卸し小賣
各國汽船切符販賣
晩市バウエル町三三一
電話一三三五
石川勝
造造造造

開業廣告
牛肉ぶた
やさい
大安賣御注文次第迅速に御届け可申候
戎屋隣
西田肉店

田中洋服裁縫店
ウエストミンスター街二三五
男女洋服御注文の御方は當分大割引を以て調製仕候
猶景物として美麗特種の燃寸入を進呈す
（電話二四八八）

林旅館
各種汽車汽船萬事親切を旨とし御便利に相計り可申候
晩市バウエル街二三六
館主　林半右衛門
Hotel Hayashi.
236 Powell st.
Vancouver, B. C.

勞働口周旋
切符販賣
（電話二〇六七）

▼關根旅館
弊館は室内器物清潔御取扱ひ最も叮嚀に御座候
バウエル街三五五
館主　關根勇五郎
（電話ビー二八五郵函六一〇）
SEKINE HOTEL
355 Powell St.
Phone B 2185 P. O. Box 610
Vancouver, B. C.

◎菓子製造卸小賣
◎諸雜誌及び小說類
◎和洋小間物化粧品
◎シャツ類、賣藥類
バウエル街四三七（でんわ六〇）
郵函五七五
鈴木商店

開業廣告
今般左記の所にて洗濯業を相始め迅速叮嚀を以て勉强致し候間續々御用仰付下され度奉願上候
東ヘスチング街九五六
日の出洗濯所
高橋金次
（でんわ　エー三五三二七二）

當旅館は室内清潔にて取扱叮嚀に御客樣の御便利を計り可申候
當旅館には玉突場の設けあり
ヴィクトリア市ワイス
カード街五一六五一八
大澤旅館
館主　大澤林之助
林林林
「電話九六四」

◎理髮床
◎西洋風呂
◎御旅館
ビクトリヤ市ガバメント町一七二四
本田甚五郎

探訪記

（十）

雲隱れ美人の行衛

美人を連れて歸る

笛の聲が聞えた、間もなく汽車は着いた、プラットホームに待合して居つた三十人許りの旅客はゾロ〳〵と乘り出した、探偵も美人の手を牽いて乘る、鞄を下げた男も後ふ尾いて乘る、今一人の日本人も乘る、雜て汽車は動き出す、探偵と美人とは車室の中央に鞄の男は扉の入口に各陣取つた、美人はキヤリ惡る相に俯首いては何か考へ込んで居る樣である、探偵は時々話し掛けて見るが、美人の方でよく了解出來ないらしい、唯だ悲愁に沈んだ眼を擧げてはヂロリ〳〵探偵の顏を眺めては直ぐ俯首いて了ふ、探偵は手持無沙汰ゐ隣の男と談を初めた、談が稍興に乘つたと見えて途切れる間がない、笑聲も變つて來る、呵々大笑しては談合ふ樣になつた、美人の視線は時々鞄の男の視線と合する、合するや否や美人は顏を眞赤にして直ぐ俯首く、又しては視線が合する、又た俯首く美人の眼附は何となく物凄い、今や良心の苛責ゐ堪ね難いと言つた樣な風姿で居る、時々鞄の男の方に向ける眼附も決して健白眼ではない、素より未練を殘して思るからでもないらしい探偵は益々愉快さうに隣の男と話し込んで居る、美人は突然立ち上つた、探偵は驚いて振向ひた「何處へ行くか便所へ」美人も此位な英語は出來るのである、探偵は美人の後に尾いて便所のた伴までして行く、如何に話ふ身が入つてもスカリのない處は有繋にた職掌、拘だ、時計は早や九時過ぎになつて居る、彼方の隈でも此方の隈でもソロ〳〵屈眠りが初まつた、探偵の話も途切れたらしい、之は强いて探偵の方から止めたのではない、餘程眠氣が催して來たと見つて相手が碌々返酢もしない樣になつたから不得止探偵の方でも口を噤んだのでもある、探偵は益々手持無沙汰となつて了つた、鞄の男も居眠を初めた、美人は依然として頭を擧げない、眠つて居るのか知らと靜かに窺つて見ると左うでない、時々溜息が漏れる計りである鞄の男は大きな鼾をかき出した、探偵も窓に倚たれ仰向ひて眠り出した、室内は寢息で充み滿つた、探偵は時々大きな眼をジロリと開けては第一美人の樣子を窺ひ、第二に鞄の男の樣子を見ては又た眼をつぶる、今や探偵も美人の眼は扉の入口に居る若夫婦らしき二人の男の樣子を見ては又た眼をつぶる、今や探偵も美人の眼は扉の入口に居る若夫婦らしき二人の男の樣子を見ては又た眼をつぶる、今

◉清帝の崩御

昨紙所載の如く清帝の崩御に關しては衆說紛々として其結果を知らざりしが昨日の北京公電に依りて愈々清帝の崩御は確實となれり即ち清帝は昨日午後四時三十分六歳（一八七二年八月二日御誕辰）を一期として崩御遊ばされたるなり但し同日午後六時までは之を公表せられざりき而して昨日午後皇位繼承問題に關する二回の詔勅出でたり第一回にては和硯廉親王を推して攝政とすべしと第二回にては更に同親王の幼兒プーツエー親王を皇儲となすべしとの詔勅なりし由なるが其結果は北京各官省殆ど人跡を絶ち首席官吏は悉く王宮參集せり軍機大臣會議に列席遊ばされたる西太后陛下は御愁傷の餘り卒倒せられたりと云ふ尙ほ今回新に攝政とならせられし旗軍の副將軍にして千九百一年に北京朝廷を代表し獨逸ゐ赴かれし親王なり

◉清帝は毒殺か

崩御の詳細を報道せんに川口ヨウは土佐丸に便乘し橫濱を出帆したる後同船の無線電信にてカルガリーの杉本豊吉に事の始末を報じ置きたり依て右豊吉は直にカルガリーを出發しヴイクトリアに赴き丁度土佐丸入港後二日目に着し一度は首尾よくヨウを我物としたる次第なるが此に特筆すべきは右杉本豊吉は最初川口豊吉と僞稱したる男なるが後警察にて本名を杉本豊吉なりと白狀したるも實は杉本も僞稱らしく實名は確かゐ井手とか井口とか言ふ性來惡智に長けたる悶太き野郎ゐして本年六月の丹後丸にて來航したる一人の一寸汚拔けしたる女を迎ひに來り之れ我が弟の嫁なりと言振らし矢張りカルガリー附近の山奥ゐ連れ行きたる事ありし由其時の擧動も何となく怪しかりしと之れ確かに例の魔窟ゐ投り込まんとする女なりとは當時ヴイクトリアにて專らの噂なりしと而して今回も又々自分の女房なりとて女を迎ひに來たる事とて益々不審を重ね是れまでヴイクトリアにては女ゐ關し不都合なる事一回もなかりしに斯かる靑二才の爲に同胞全般の威信を地に落す樣な事あつては一大事と大澤旅館にても一時豊吉とヨウとに對しては尾行者を出したる程なりと云ふ斯くして四五日する內ステブストンより本當の夫なりと稱する川口豊吉來りしも此男も最初より何となく擧動怪しく自分の女房に關する一大事を屁とも思はず平氣の平左で歸つて行つた時の樣子からヨウとの話振り杉本に對する態度等を考ふるに什うしても同じ穴の狐とのみ思はれざりしと云へば或は川口豊吉も今度の事件には最初より共謀し自分の妻を呼寄するとて第一領事館を胡魔化し證明書を送り旅券は相當の値段にて賣買したるも愈々女が來て見ればまだ其上にも際限のない慾が出てヨウとの話振り杉本とをユスリにヴイクトリアまで態々出張し却て蜂取らずに今回の如き咏嘩を附けたるものならんと烟眼なる本社の探訪は更に見點ゐ着眼しつゝもれば彼奴等贔屓どもの眼

◉醜婦

關係者の

素性

一昨日來本紙に連載せる醜婦送還事件ゐ關し本社より特派したる探訪の第二回報告に依り鐵嘴川口ヴに關係したる飯原の素性等其他

◉支那領事に就て

當市に支那領事館を設置すべしとの議は夙に在留支那人間に唱道せられ本國政府も亦之れを承認したる處なるが領事人撰問題に關し其後兎角行惱みの姿にて其儘となり居たるも先週水曜日に晩市知名の支那人會合しリー、モング、ゴー氏を領事に推薦し其決議を本國政府に通じたる由なれば多分近々の中に同氏任命せらるゝと同時に當地に支那領事館の設置を見るに至るべし

◉平和協會開催地

倫敦十三日發電として傳ふる處ゐ依れば昨日萬國議會平和協會の英國會員はウエストミンスターに會合し次期の會合地を加奈陀ゐ撰定せん事を決定したる由にて來年一月各國代表員會合の節右の提案をなし更に開催期を決定する筈なり

◉兩相の會見

昨日倫敦に於て昨年移民問題の爲め態々日本に赴きたる加奈陀內閣の勞働省大臣レミユー氏と英國の外相グレー伯と日本人問題ゐ關する重要事件の爲め長時間の會見をなしたりと傳へらるゝも其內容は未だ何等知るふ由なしと

◉日本人排斥は下火

過日華盛頓府なる白亞館を訪ひたるローチエスター區選出共和黨代議士バーキンス氏は歸來後訪客に語つて曰く次期の議會ゐは日本人排斥問題は決して提出せられざるべし如何となれば今回の大統領候補者にプライアン氏が日本人排斥を標榜して立ちしにも拘らず大平洋沿岸ゐ於ける得票數は遙かゐタフト氏よりも少し此の一事を以ても來國人は一般ゐ日本人排斥の必要を認め居らざる事を確かめ得べしと

◉支那領事に就て

當市に支那領事館を設置すべしとの議は夙に在留支那人間に唱道せられ本國政府も亦之れを承認したる處なるが領事人撰問題に關し其後兎角行惱みの姿にて其儘となり居たるも先週水曜日に晩市知名の支那人會合しリー、モング、ゴー氏を領事に推薦し其決議を本國政府に通じたる由なれば多分近々の中に同氏任命せらるゝと同時に當地に支那領事館の設置を見るに至るべし

◉醜婦

關係者の

素性

一昨日來本紙に連載せる醜婦送還事件ゐ關し本社より特派したる探訪の第二回報告に依り鐵嘴川口ヴに關係したる飯原の素性等其他

ニューヨーク生命保險會社

西北部日本人部總代理人

英米一

事務所シヤトル市メイン街六百十七番『郵便九九五』

晩香坡支部

主任

小川琢磨

愛親社

バウエル街三百六十一番電話A一〇五六

The Great International Life Ins. Co.

New York Life Ins. Co.

新年用の寫眞葉書

有門寫眞館に於て左記の人名其同にて迅速に調製仕候間御希望の諸君は御來車を乞尙御持合せの寫眞にても調製仕候

十一月十日

寫眞師　有門中町　藤原

WOOD VALLANCE & LEGGAT LTD
8to12 Cordova St 23to29 Hasting St

日本人諸君に謹告す

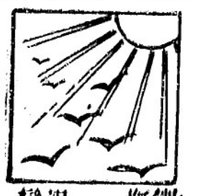
金物類は何でもありますから御入用の節御出被下度候

晩香坡市カドーバ街八、十二。（スチングス街廿三、廿九）

ウッドバランス　商會

天氣豫報

（明日午後五時迄）



微風　概ね晴

溫度格別變化なし

新聞

無沙汰となつて了つた、鞄の男も

美人は依然として

眠つて居るのか知らと靜かに窺つて見ると左うでない、時々溜息が漏れる計りである鞄の男は大きな鼾をかき出した、探偵も窓に倚たれ仰向ひて眠り出した、室内は寢息で充み滿つた、探偵は時々大きな眼をジロリと開けては第一美人の樣子を窺ひ、第二に鞄の男の樣子を見ては又た眼をつぶる、今や探偵も美人の眼は扉の入口に居る若夫婦らしき二人の男の樣子を見ては又た眼をつぶる、今

引ならぬ窮處は鵜て突止められ大

紙の記事が正確なるものなりや紀

者は素より遽かゐ信を措くものにあらずと雖も若し事實なりとすれば斯かる同胞は日本人一般の威信を冒瀆するものと謂ふ可し讀者は今猶ほ記憶ゐ新らしき處ならんが實に昨春の如きは一部の當市白人間に於て日曜日には藥舖と雖も閉店せしむべし電車の通行をも禁止す可しとまで唱道したるものありしを如何に我が日本とは風俗習慣を異にすると雖も鄕に入ては鄕に從はざる可らず當地ゐ來りし以上は努めて當地の風俗習慣に馴染むべく心掛けざるべからざるに徒らに如上の如き勝手氣儘な熱を吐き排斥會の口實を多くするが如きは大いに同胞の注意を要する事と言ふべし

◉大橋氏の消息

歐米視察旅行中なる東京博文館主人にして東京商業會議所副會頭現前代議士たる大橋新太郎氏は去る九日羅府に安着したる由なるが同氏は一先づ桑港、櫻府に赴き更に引戻してポートランド、シヤトル地方を巡視し尙ほ時日の許す限り當市をも見舞ふべしと

◉佐々木開敎師の沙市行

明日擧行せらるべきシヤトル佛敎靑年會の新築會堂落成式に參列の爲め本日正午當港出帆のイロクオイス號にて同市に赴きたるが四五日間滯在の筈なりと

◉本社特派員の歸社

東部地方視察の爲め出張中なりし長田波鄕は本日正午歸社せり

◉井手律氏歸る

出晩中の同氏は本日メデシンハットゐ歸る

◉吉田喜代瀨氏の出張

大北鐵道ギヤング視察の爲め本朝出發

◉明日の兩敎會

▲美以敎會午前九時半より詩篇講義、午後三時より日曜學校、同四時よりミッションバンドの集り、夜八時より「ガリラヤ湖畔の靑年漁夫」金澤牧師▲佛敎々會午後二時半より「二種の深信」加納法隆氏、夜七時より「己を知れ」同氏

◉明日の會一東

婦人會は同會事務所に於て月次例會開催の筈▲家內勞働奬勵會秋季大會は圖民學校內ゐ於て開く筈

◉圖太きヒンヅー

昨日市內ホンビー街の威る白人の家に於て主婦が一ヒンヅーに薪十二本を二十五仙にて切る事を托したるに右ヒンヅーは薪を切り終りたる後ちケチ臭くも一本を餘し置きたるを主婦ゐ見咎められ一ヒンヅーは薪を切り終りたる後ちケチ臭くも一本を餘し置きたるを主婦ゐ見咎められ一ヒンヅー何地へか逃げ走りたる後なりしと

◉牢獄で縊首

當市ではないシヤトルに於ての出來事なるが豫て竊盜を以て同市の監獄ゐ服役中なりし日本人テー坂井なるもの昨朝なく其の結果は却て市中を迂路附き廻り市に迷惑を掛くるが如き憂

◉一等驚撰者の祝ひ

本社の催したる破天荒の人氣投票一等當選者諸氏は愈々明日午後二時より元當盤亭に於て關係一同を招き盛大なる祝宴を張るべしと

◉米艦隊が日本に寄

滯した時其の壯觀を見て一米人が世界に立つて未だ曾て戰敗の味を知らぬ日米兩國の海軍が精ひを來めしに折から新樂裁判所の工事に從事し居たる二名の白人駈け付けたる後ち右ヒンヅー何地へか逃げ走りたる後なりしと

◉牢獄で縊首

當市ではないシヤトルに於ての出來事なるが豫て竊盜を以て同市の監獄ゐ服役中なりし日本人テー坂井なるもの昨朝なく其の結果は却て市中を迂路附き廻り市に迷惑を掛くるが如き憂

◉新年用繪葉書の寶出し

當地の有門、中町、藤原の三氏共同にて別項廣告の如く新年用繪葉書の寫眞をお好みに應じ最も迅速に調製する由なるが其値段の如き極めて安直ゐして而も優美なるものなりと云ふ

◉新年用繪葉書の寶出し

當地の有門、中町、藤原の三氏共同にて別項廣告の如く新年用繪葉書の寫眞をお好みに應じ最も迅速に調製する由なるが其値段の如き極めて安直ゐして而も優美なるものなりと云ふ

茶ばしら

▼米艦隊が日本に寄

滯した時其の壯觀を見て一米人が世界に立つて未だ曾て戰敗の味を知らぬ日米兩國の海軍が精ひを來めしに折から新樂裁判所の工事に從事し居たる二名の白人駈け付けたる後ち右ヒンヅー何地へか逃げ走りたる後なりしと

▼米艦隊が日本に寄

港した時其の壯觀を見て一米人が世界に立つて未だ曾て戰敗の味を知らぬ日米兩國の海軍が精ひを來めしに折から新樂裁判所の工事に從事し居たる二名の白人駈け付けたる後ち右ヒンヅー何地へか逃げ走りたる後なりしと

▼嘉永七年三月にペルリ提督

が來朝の砌當時の交涉委員長大林學頭を初め數十名の日本の役人達を其旗艦サスクハナ號に招待して非常なる御馳走をした▼役人等は飮慣れない種々の洋酒に盛り潰されて水兵の介抱を受けたものさへありた相だが流石に林大學頭だけは先方の歡待を非常に喜んでは居つたが始終嚴然として少しも其態度を崩さなかつたなど當時の歷史に麗々しく書いてある

▼米艦隊が日本に寄

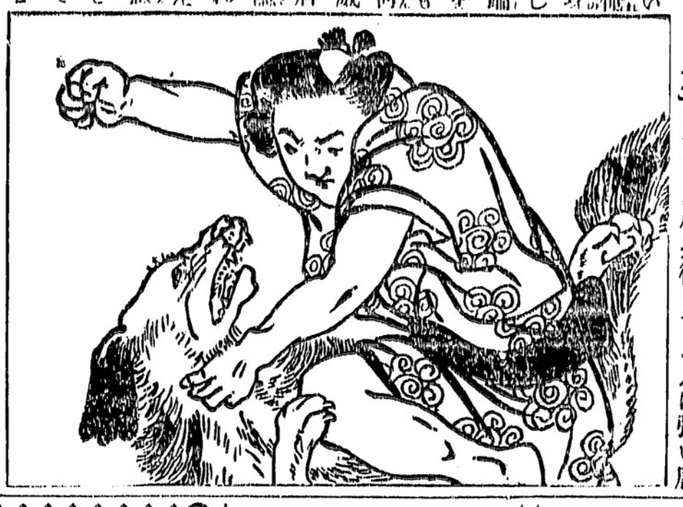
港した時其の壯觀を見て一米人が世界に立つて未だ曾て戰敗の味を知らぬ日米兩國の海軍が精ひを來めしに折から新樂裁判所の工事に從事し居たる二名の白人駈け付けたる後ち右ヒンヅー何地へか逃げ走りたる後なりしと

▼日本は二千五百年來一度も

他國の爲めゐ汚辱せられざる歷史を有して居ると聞いて觀光の米國實業家は眼を聞くしたさ▼米國では一番古い家を云へばヒラデルヒヤゐ百三十年前に建てたのが一軒ある日本には一千年以上を經たる建築物が依然として存在すると言ふのは何等かの神秘か有るのだろうと不思議がつて居る英國人がある▼嘉永七年三月にペルリ提督が來朝の砌當時の交涉委員長大林學頭を初め數十名の日本の役人達を其旗艦サスクハナ號に招待して非常なる御馳走をした▼役人等は飮慣れない種々の洋酒に盛り潰されて水兵の介抱を受けたものさへありた相だが流石に林大學頭だけは先方の歡待を非常に喜んでは居つたが始終嚴然として少しも其態度を崩さなかつたなど當時の歷史に麗々しく書いてある

【第百拾四】桃川實講演

驚愕つた唐犬の權兵衛『阿母た前の家の柱ア一本引拔いて氣の毒なことをした、金はやるせ　若衆『ハイ驚きました、ヤア親分とんだことをなさいました　權『ナニ野郎共巫山戯やがつて大勢で拔きやがつたものだから叩き伸さうと思のて……オア野郎どうしやがつた、勘次何處へ往つたい、此騷ぎにモツ何處へか逃げつしまあがつた』と思ふて居る所へ唐犬の兒分の山目の勘次と云ふ奴、向鉢卷をしやがつて丸太を持つて飛出した　丸太と云つたつて、そう太い奴ぢやあない　山目『ヤア俺が承知したつて背中の文斗が承知しねらんだ、何をしやがるんでえ此野郎片つ端から叩き伸めすから覺悟をしろ』權『オヤ〳〵モツ誰も居やアしねえ　山目『ヘエ何でげす居なくなつたから威張るんです』權『何で山目『居るうちは彼の茶屋の陰へ隱れて居ましたんで　權『それぢや威張るにやあ及ばねえぢやねえか　山目『呆氣が悪いから威張つて見たけれども親分さん太いしたもんでげすねえ　權『ナニ太したこともねえけれども旅本の奴等皆逃げて了つた　山目『此方の勢ひが酷いものだから皆逃げて了やがつたヤア俺を誰だと思ふんだ、唐犬權兵衛の兒分で山目の勘次と云やあ俺れのことだい、目を見ろこんなに飛出したらあ　權『語らないことを自慢するない　見物甲『強いぢやねえか青兵衛さん、アレか幡隨院の兒分唐犬權兵衛さんと云ふ　乙『ヘエ唐犬權兵衛……どう云ふ譯で唐犬權兵衛と云ふのだろ　甲『モツ十年許り後のことです、仙臺の屋敷は妻の新銕座の乙『ヘイ　甲『潮止のた屋敷の前を通つた、すると御物見から殿樣が見て居らつしつた、あれが權兵衛と云ふ町奴か、當家の唐犬を一つけしかけて見ろと斯う云つた乙『ヘエ甲『するとお前さん仙臺樣で個つて置くれ恐ろしい大きな犬でげす、其た前さん唐犬が飛出して食附かうとするを取捕めて上あごと下あごへ手を掛けて引裂いたと云ふ　丙『そと殺したと言ふや嘘ですよ、唐犬を殺したと言ふのに聞きましたが引裂いたのは聞きません、何でも二本指で摘んだ、すると唐犬が死んで了つた　乙『ヘエ恐しい何うも力でげすな　丁『ナアニれ前さん、つれあ嘘ですよ、唐犬が來た時に權兵衛さん吹いたんで吹かれたもんだから唐犬死んぢまつた　乙『オヤ〳〵段々話が大仰になつただが唐犬をはり殺したと言ふ人は強い唐犬をはり殺した、アレから幡隨院が唐犬の權兵衛だと言ふのが渾名になつて今の處では兒分の七十八人もある、さうですがアヽ言ふ人が皆幡隨院元締の世話になつてる人ですから元締さんと言ふ人は幸福な人だね、どうです今の狀態を御覽なさい、旅本は形なしだ扱かなければ宜いのに扱いて斬ることが出來ねゐ此位恥はございません　乙『さうですとも』と寄るとさはると其噂をして一同の者は退散をする



上等パンツ着荷

新柄にして流行形
直段は安く賣ります

バウエル街二一八
日英商會
石崎常吉
宇井兵造
（電話一六〇〇）

▲硝子サイン▲電氣燒附け

日本字英字共に御需に可應候
カムビー町三二九
エドワーヅ**サイン商會**
EDWARDS SIGN Co
Phone A 3916 329 Cambie st (Basement of Arcade) Vncouver B. C

エキスプレス
晝夜を不係御用便申すべく候
ウエストミンスター街二二七、二二九
大河原兄弟商會
でんわ三八二一
運送部

洗濯業
從來よりも一層改良方法を用ひ迅速叮嚀に御用相辨じ申候
ウエストミンスター街二八
大倉洗濯所

理髮店
取扱叮嚀
貸室内清潔ムールシ
玉突塲
晚香坡街三百二ウエルカム
中川床

筑豐館
○本館の特色○
室内清潔、眺望絕佳、取扱叮嚀親切
アレキサンダー街三〇〇
館主　**宮崎彥市**
でんわ二七二三

本店書留郵便留置
坂田石太郎　山本龜吉　楠瀨一治
栗栖久吉　稻水累太郎　兒玉三次郎
宿所報知次第郵送す宛名の人は至急報知あれ
カドバ街一五一
紀伊の國屋

寫眞
安いのと變色せざるは當店の特色なり
カドバとカーロルの角（オイシタベイの二階）
エー、サヴアード
A SAVARD
Cor. Cordova & Carrell St

上等衣服類ジヤーセ製の**帽子**類キヤップ**男子用呉服**類
晚香坡市ヘステング街三〇九、三一五『電話七〇二』エン
クラブド　ステユアート
CLUBB and STEWART
153 Hasting St, Vancouver. B. C.

賣藥一切　卸小賣り
バウエル街三五七
內田商店
（でんわ一五八一）
S. UCHIDA
357 Powell St., City.

西洋風呂理髮業
清潔　叮寧　萬事　叮寧
市內東ペンダ街一〇七
速水米太郎

永野萬藏
英領加奈陀ヴヤクトリア市ドグラス街一一七（電話二三五）
日本美術雜貨
ガバーメント街一四三八
電話一六二八
日本雜貨食料品販賣
ストア街一六二九
郵函五九一
永野旅館
電話一〇三四
ストア街一六二七
○ポストン滊船會社
日本郵船株式會社
○加奈陀滊船會社
太平洋　切符發賣所
特約永野商店

鰐部朝之助
ヴヰクトリア市ガバーメント街一五二番（郵函五三二）
横濱バザー
日本美術雜貨
同市ドグラス街九十番
東洋バザー

K. TERAKURA
307 Powell St., Vancouver B. C
私儀永らく事し來り候處今度御愛顧諸君の御勸めに從ひ左記の處にて獨立裁縫店を相始め申候間尙ほ當分の內開業祝ひの印ひ聊か諸君の御最負お酬ねん爲めて御注文に應じ申候
大割引
田鍋洋服店
裁縫、せんだく、直し物
等多少に拘はらず御用仰付られ度伏して奉希上候
バウエル街三〇七
倉寺
中川床內
三桂

シアトル通ひ滊船
毎日イーバンス棧橋出帆
切符一手販賣所
ウエストミンスター街二二八
でんわビー二四
土木受負株式會社

美味の日本米御望みの御方は『スター』印に御注意の上最寄の商店にて御買求め被下度候
晚香坡ハリス街二四九
日本精米所
特主　根來勝之助
醬油卸賣
醬油

和洋雜貨食料品一切
エキスプレス
晚香坡市バウエル街二百十三番地
でんわ三五九七
松宮商店

最新流行品新荷到着

假移轉
東カドバ街一七〇
モントレール銀行の隣
田鍋鍋洋服店
時季に遲れざるは弊店の特色

宿屋室內清潔
和洋**雜貨食料品**
晚香坡市東カドバ街一五一
紀の國屋
（電話六八三番）
（郵函五一〇番）

呉服及**家具**類一切
（直段種々）
日本人方の御來店を待つ
グランビル五七五電話三四一
ゴールドン
ドライスデル
Gordon Drysdale Ltd
575 Granville St. City.

各種勞働口周旋
滊車滊船切符取扱
晚香坡市アレキサンダー街三一三
館主　**青木米吉**
（郵函五九八）
（でんわ一一七五）

御旅館相模屋
高等內外
滊車滊船切符販賣
晚香坡市アレキサンダー街三一三
館主　**青木米吉**
（郵函五九八）
（でんわ一一七五）

Hotel Sagamiya.
313 Alexander St,
Vancouver B. C.

勞働口周旋
各種滊車滊船旅館
切符販賣
清潔丁寧
バウエル街二三五
でんわビー二四八四
松本旅館

鮭網、ヘリン網、曳網、テント、帆木綿、漁具一切及び上等の革製又はラバーブーヅ格安に賣捌申候
ワター街六八『電話二四二』
イーリプセット
E. LIPSETT 68 Water St.

杏花樓
本樓はカロル街五三三にて南京料理及そば類を營業致し室內清潔にして寢は電燈にて晝の如くし御客扱ひの叮嚀と美味あて安いことは市內隨一なり
杏花樓成記謹啓

和洋食料品一切其の他雜貨類
晚香坡市バウエル街四五七
電話二四二五
大屋商店

大勉強寫眞
ウエストミンスター街二百二十八番
有門寫眞館
Y. ARIKADO STUDIO.
228 Westminster Ave
Vancouver B C

廣告
寶石細工の御注文に應ず
掛時計　懷中時計
寶石類　銀器類　眼鏡類等の卸し小賣

旭屋旅館
當館は萬事親切を旨とし各種勞働口の周旋滊船滊車切符の取次可仕候
バウエル街二七〇
谷口熊太郎
郵函　二〇六七
（でんわ二八五）

ガスリン機械附屬品　菓子類　煙草類　食料品　其他漁師必要器具一切
スタブストン市
『郵函ドローア二二』
奥山長之助
OKUYAMA & CO.
P.O.Drawer 12 Steveston B.C.
A. W. Lepage
レページ
『電話三二二四』

當州にて**常に澤山の品物を所有**するは本店にてロチイスター、キヤンベル、ラコバーレックス等諸會社製造のガスリンエンジン一手販賣致し候御注文又は直し等最も迅速に求めに可應候
ジヨージア街（ビツヤウイルヒデンマンの中間）
エー**レページ**
ダブリユ

タムソン
書籍店

E. MORINO
461 Powell St.,
Phone. 2146
勞働者奉公口周旋
日本行切符發賣
バウエル街四六一
近江屋旅館
森野榮治
（でんわ二一四六）

極上日本米販賣
◎賃搗き仕候
◎味噌醬油卸し賣
日本米御買求めの節は「エス」印に御注目被下度御一報次第迅速に御屆け可申上候
晚市アレキサンダー街四七四
電話（三五六九）
酒井鶴之助
日加精米所
特主

廣嶋屋旅館
鐵道、材木其他勞働周旋
ソーミル
食料品販賣
日本行郵船切符取次
其他萬事御便利相計り可申候
麹販賣仕候
英領加奈陀バンクーバー市アレキサンダー街二三〇
電わ一六一七番（郵便函五八〇番）
佐藤茂平

▽インキペンシル△インキで書けるペンシルにてけづれる事も又吸ひ取り紙も入らねば減りもしない至極便利ふ出來居り候直段は一弗廿五仙より二弗五十仙までにて長いのも短いのもあり之候
ヘステング街三二五
書籍店

英領加奈陀晚香坡市ゴーア街二十四番
郵函五五〇　電話三〇六五
發行兼編輯人　熊本繁
The Continental News
Published Daily Except Sunday.
124 Gore Ave. Vancouver, B.C.
P.O. Box 550 Phone 3065
Published by Shig-ru Kumamoto